

内令第四百四十一號

右第二艦隊ニ編入セラル

明治四十年八月一日

舞鶴鎮守府豫備艦

軍艦 見 島

海軍大臣 齋藤 實

百三十二

海軍

0434

内令第四百十二號

本年内令第二十六號別表壹岐特別定員表中「艦長 大佐」ノ内「副艦長 大佐」ヲ「艦長 大佐」ニ、「副艦長 中佐」ニ、「大軍醫」ヲ「軍醫少監、大軍醫」ニ、計ノ欄「十三人」ヲ「十四人」ニ改ム

明治四十年八月五日

海軍大臣 齋藤 實

内令第四百十三號

海軍艦船條例第二十五條ノ二第二項ニ依リ驅逐艦菊月ニ別表ノ乗員ヲ置ク

明治四十年八月五日

海軍大臣 齋藤 實

百三十三 海軍

0435

(別表)

菊月乗員表

| | | | | | | | | | | | | | |
|--------|---|------------------|-----------------------------------|-----------------------|---|------------------|----------------------------|------------------|------------------|-----------------------|------------------|------------------|-------------|
| 考 備 | 計 | 機 關 尉 官 | 驅 逐 艦 長 少 佐、大 尉 | 兵 曹 長 上 等 | 機 關 兵 曹 長 上 等 機 關 兵 曹 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | | |
| | | | | | | 二 等 兵 曹 | 二 等 機 關 兵 曹 | 三 等 廚 宰 | 二 等 水 兵 | 二 等 機 關 兵 | 二 等 主 廚 | 二 人 卒 | 二 人 卒 |
| | | | | | | | | | | | | 二 十 五 人 | 五 人 |

0436

内令第四百四十四號

横須賀鎮守府在籍

軍 艦 沖 島

軍 艦 和 泉

右本籍ヲ佐世保鎮守府ニ改定セラル

佐世保鎮守府在籍

軍 艦 壹 岐

右本籍ヲ横須賀鎮守府ニ改定セラル

海軍大臣 齋 藤 實

明治四十年八月八日

百三十四

海 軍

0437

内令第四百十五號

右全定員ヲ置ク

明治四十年八月八日

藤 習 驅 丞 艦 山 彦

海 軍 大 臣 齋 藤 實

百三十五

海 軍

0438

内令第四百四十六號

右第一艦隊ニ附屬セシメラル

明治四十年八月十五日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 第 | 第 | 第 | 第 |
| 二 | 六 | 八 | 十 |
| 驅 | 驅 | 驅 | 三 |
| 逐 | 逐 | 逐 | 驅 |
| 隊 | 隊 | 隊 | 逐 |
| | | | 隊 |

海軍大臣 齋藤 實

百三十六
海軍

0439

内令第四百四十七號

横須賀鎮守府測量艦

軍 艦 松 江

佐世保鎮守府測量艦

軍 艦 葛 城

右警備艦ヲ兼テシメラル

明治四十年八月十六日

海軍大臣 齋 藤 實

百三十七

海 軍

0440

内令第四百十八號

龍飛望樓ノ無線電信機ヲ撤去シ無線電信ノ通信ヲ取扱ハス

明治四十年八月二十日

海軍大臣 齋藤 實

百二十八

海軍

0441

内令第四百十九號

第三驅逐隊

豫備驅逐艦 早

月

右警備驅逐艦ト定メラル

第三驅逐隊

警備驅逐艦 春

雨

右役務ヲ解カル

第三驅逐隊

驅逐艦 春

雨

右第一豫備驅逐艦ト定メ全定員ヲ置ク

海軍大臣 齋 藤 實

明治四十年八月二十日

百三十九

海軍

0442

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

内令第五百十號

第九驅逐隊

右第二艦隊附屬ヲ解カル

第九驅逐隊

驅逐艦白雪

驅逐艦野分

驅逐艦白妙

驅逐艦松風

右第一豫備驅逐艦ト定メ全定員ヲ置ク

海軍大臣 齋藤 實

明治四十年八月二十二日

百四十
海軍

0443

内令第五百五十一號

宗谷望樓無線電信機ハ修理ヲ要スルニ付當分ノ間通信ヲ取扱ハス修理竣成セハ更ニ令達ス

明治四十年八月二十六日

海軍大臣 齋藤 實

百四十一

海軍

0444

内令第五百五十二號

海軍定員令中左ノ通改正セラル

明治四十年八月三十日

海軍大臣 齋藤 實

別表海軍水雷學校定員表中「兵曹長^{上等} 四」ノ次ニ「兵曹長^{上等} 兵曹^{一等} 一」ヲ、「^{二等}兵曹 二十七」ノ次ニ「^{二等}信號兵曹 二」ヲ加ヘ計ノ欄「十八人」ヲ「十九人」ニ、「九十九人」ヲ「百〇一人」ニ、備考ノ欄第二號中「機關兵曹長」ヲ「^{上等}信號兵曹、機關兵曹長」ニ改ム
別表旅順敷設隊定員表中「機關長」ヲ「^{機關長} 兼分隊長」ニ改ム

内令第五百五十三號

教員配置表中左ノ通改正ス

明治四十年八月三十日

海軍大臣 齋藤 實



百四十二

海軍

別表海軍水雷學校ノ欄内信號兵曹ノ部ニ「二」ヲ加フ

同海軍工機學校ノ欄内「二」ヲ「三」「三」ニ、「二」ヲ「二四」ニ改ム

内令第五百五十四號

特科兵配置表別表其三中海軍水雷學校ノ欄内掌信兵高ノ部「〇」ヲ「二」ニ改ム

明治四十年八月三十日

海軍大臣 齋藤 實

0445